

(2) 各病院における医療安全向上に向けた取組状況

【循環器病センター】

- 病院の理念に「医療安全」をいれ各部署と連動できる体制づくりについては、病院の理念に医療安全を掲げ、病院の目標を元に各部署の目標を立案することとした。
- 医師のインシデント報告率の上昇については、医師の報告をインシデント総数の1割と目標を決め周知した。
- 医療安全管理委員会やリスクマネジメント部会は、欠席者が無いよう代理出席を求めることについては、委員会や部会に出席できない場合は、代理出席を義務付けた。
- インフォームド・コンセントの体制整備については、マニュアルの改訂を行いインフォームド・コンセントの同席率の調査を実施している。インフォームド・コンセントのひな型については、現在作成中である。
- 医療安全のマニュアルにおいて、最新の知見を反映させた整備については、改訂を行ったものや改訂中のものがある。

【佐原病院】

- インシデント報告件数の増加については、報告数の多いスタッフや未然防止報告の表彰等、報告活動の活性化を促す努力は行ったが、前年度より報告件数は減少した。
- 病院長によるパート医師への介入については、病院長がパート医師全員と面接を行い指導や勤務環境整備に役立てた。
- 看護師以外のリスクマネジャーの医療安全専門研修の受講については、病院局が実施した講習会の受講や厚生局の研修、医療安全管理者養成研修を受講した。
- 手術室のタイムアウト等については、実施するタイミングをマニュアルに明記し、電子カルテの更新とともに記録に残せるようになった。
- インフォームド・コンセントについては、指針やマニュアルの周知を目的に全職員向けに研修を実施した。ひな型の作成と承認を行っている。

【がんセンター】

- 安全目標の体系化については、年次目標を1つ定め、重点テーマを3つ設け、各部署は重点テーマから1つを選択し、年間目標を定めた。
- 看護師以外のリスクマネジャーの医療安全専門研修の受講については、リスクマネジャーの受講状況を把握し、未受講者に対し病院局が実施した講習会の受講を促した。
- 医師・看護師以外の職種からのインシデント報告数の増加については、全職種に対しインシデント報告数の増加を促し、令和元年度は前年度より報告数割合が増加した。
- インフォームド・コンセントで使用する説明文書は患者側代表を関与させる体制の検討については、患者団体委員に説明文書についての意見を聞き、インフォームド・コンセント委員会にフィードバックした。
- インフォームド・コンセントにおける看護師同席率の向上については、令和元年度の看護師同席率は73%となっている。
- 感染対策の充実については、専従の感染管理認定看護師を増員し、令和2年度より感染管理部を設置した。